

# サポート詐欺に注意!

## ～偽の警告に騙されないで～



和歌山県警察マスコット  
きしゅう君

## 県内でサポート詐欺による被害が増加

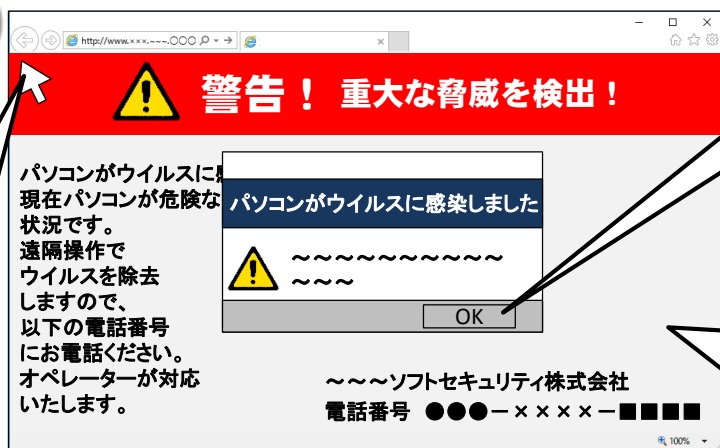
県内で、コンピュータウイルスへの感染を偽ったサポート詐欺の被害が増加しています。

サポート詐欺とは、インターネット閲覧中に、「ウイルスに感染しました。」等といった偽の警告画面が現れ、表示された電話番号に電話すると、ウイルスチェックや駆除等のサービス料として料金支払を求めてくる手口で、「クレジットカード番号を教えてください」、「コンビニでプリペイドカードを購入してください」などと要求してきます。

また、電話でウイルスを駆除する等の名目でパソコンを遠隔操作するソフトをインストールを指示される場合もあります。

## 画面(イメージ)

マウス等の  
操作が効かない  
場合もあります



何度も表示  
されます

ピーピー等  
警告音が  
鳴る場合も  
あります

## 対策

### ☆ 偽の警告画面が出たとき

- 表示されている電話番号には電話しない
- クレジットカード番号等の個人情報を入力しない
- ブラウザを閉じる又は、パソコンを強制終了する
- ウイルス対策ソフトでウイルスチェックを実行する

### ☆ 電話をしてしまった場合

- 相手に個人情報を教えない
- 相手の指示に従ってプリペイドカード等を買わない
- 相手から電話が来ても電話に出ない

### ☆ ソフトをインストールしてしまった場合

- パソコンをインターネットから切り離す (LANケーブルを抜く、無線LANを切る等)
- ウイルス対策ソフトでウイルスチェックを実行する
- パソコン購入店や修理業者へ修復を依頼する

### ☆ クレジット番号を教えてしまった場合

- クレジット会社に電話して、クレジットカードを停止する

実際にお金を支払ってしまった場合や相手からしつこく電話が掛かってくる場合その他不安に感じる  
ことがあれば、お近くの警察署又はサイバー犯罪対策課にご相談ください。